



# 東青の環境公共だより

“地域づくりの新しいかたち”環境公共

東青版第10号 令和4年12月6日  
発行 東青地域環境公共調整会議事務局  
〒030-0861 青森市長島二丁目10番3号  
東青地域県民局地域農林水産部農村計画課  
TEL 017-734-9992 FAX 017-734-8312

## 東青管内の取組

東青地域は、県都青森市と東津軽郡の5市町村で構成されています。

青森市の市街地周辺では、近年ほ場整備が進み大規模稲作農業が展開されています。また、農村地域では稲作などの水田農業やりんごなどの果樹栽培がさかんに行われています。

このような、地域の豊かな農林水産業を支え、本県における「攻めの農林水産業」の推進にもつなげるため、東青地域県民局地域農林水産部では、農業・林業・水産業の3分野が連携しながら「環境公共」の活動を行い、健全な水循環システムの再生・保全へ向けた取り組みを進めています。

### 環境公共とは？

青森県では、“農林水産業を支えることは地域の環境を守ることにつながる”との観点から、農林水産業の生産基盤や農山漁村の生活環境などの整備を行う公共事業を「環境公共」と位置付けています。

### 青森県環境公共ホームページ

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/noson/kankyokoukyou.html>



## 環境公共の取組

### ☆大川平（おおかわだい）地区 経営体育成基盤整備事業

本地区は青森県東津軽郡今別町に位置しており、地区内は小区画・不正形の未整備地域で、農道の幅員が狭く、農業用機械による作業に支障を来していました。また、用排水路も土水路であり、維持管理に苦慮していました。

そこで、大型機械の導入による省力化や低コスト化を目的として、令和2年度から経営体育成基盤整備事業を実施しています。

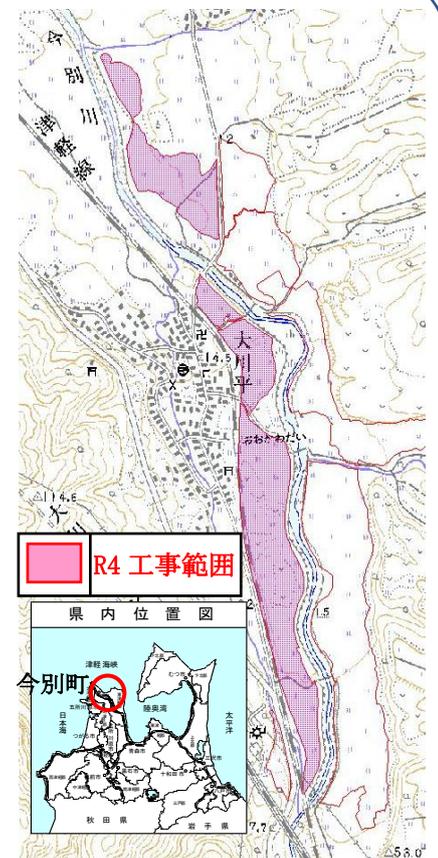
右図（大川平地区位置図）の赤枠で囲まれた大川平地区受益地のうち、今年度はピンク色の水田約23haのほ場整備を行いました。

また、水田等を活用し、小動物に生息環境を提供するため、コンクリート水路の一部に、小動物が転落した際に脱出が可能となる、脱出用スロープを設置しました。

青森県では、このような生態系の保全・再生を環境公共の一環として、積極的に取り組んでいます。



小動物脱出用スロープ



大川平地区位置図

## 今年度のイベント

### ☆ふるさと水土里ふれあいの旅 2022（環境公共推進プロジェクト）

令和4年6月23日（木）に青森市の奥内土地改良区管内で、環境公共推進プロジェクト「ふるさと水土里ふれあいの旅 2022」が開催されました。

イベントは、青森北部、青森第二北部、奥内（おくない）土地改良区が主催し青森市立北小学校の5年生児童20名を対象としています。

イベントでは、頭首工やため池等の農業水利施設の見学や、その周辺に生息する生き物観察等を行い、身近にある農業水利施設の役割について学びました。

また、地域農林水産部の林業振興課が水源林の説明、農村計画課が水循環について説明を行い、参加者には水資源の大切さについて理解を深めていただけたかと思います。



集合写真



生き物観察の様子



水循環の説明の様子



水源林の説明の様子

## その他の取組

### ☆上小国（かみおぐに）地区ビオトープ池の転落防止柵設置

令和4年7月11日（月）に上小国地区環境公共推進協議会の会員らによって外ヶ浜町上小国地区にあるビオトープ池に転落防止柵が設置されました。

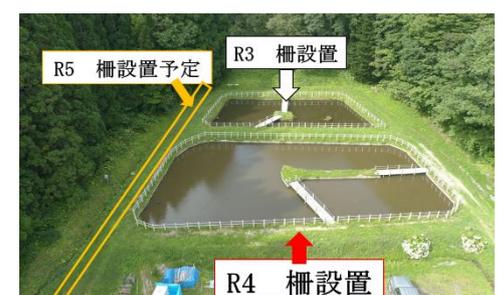
このビオトープ池は、近年、護岸や橋の損傷がみられることや、地元の子どもたちが生き物観察を行う際に、安全性が問題となっていることから、「中山間ふるさと・水と土保全対策事業」を活用し、上小国地区環境公共推進協議会の会員らによって、毎年少しずつ補修や、池周辺に転落防止柵の設置を行ってきました。

今年度は地区内にある2つの池のうち、下流側の池周辺に柵が設置されました（右写真）。

来年度はビオトープ池に隣接する水路にも転落防止柵を設置する予定で、これにより子どもたちがさらに安全に活動を行えるようになりますと、期待されています。



設置された転落防止柵設置



ビオトープ池の様子